

平成27年度市民行政評価 市民意見募集結果

事業名	評価集計	意見
(6) 市民大学講座開催費(31件)		
継続	9件	
		若者と高齢者の双方に合致したものになる筈がない。人数確保が必要なら 現状維持が得策ではないか。
見直し	19件	
		平日夜に行ける人だから年齢層性別に偏るのは当たり前。テーマだけでなく開催日時の工夫が必要。
		一度、受講したことがあります。面白くなかった経験があります。公民館でしている高齢者学級のように、若い世代が参加するモノではないとも感じました。開催日や開催時間にもよると思いますが、何より、講師と講演テーマではないでしょうか。市民大学とする以上、子供も若い世代も高齢者も関心を持つ必要がありますが、同じテーブルで考えることには無理がありますので、一回ごとに特に対象とする世代を変えながら、6回シリーズで全世代に渡るよう、講師と講演テーマを考える必要があると思います。
		民間で実施している講演会等との違いがよくわからない。
		評価の通りであり これからの時代を担う若者にもっと参加してもらう工夫が必要。開催に学生を加えて運営してみても良いのではないか。
		二次評価のとおりでいいと思います。
		20～50歳の方が興味のわく内容を
		二次評価の記載内容と同じく、より幅広い層の受講を募ることが必要であると思われます。
		高砂大学事業との合体を考えてみる。
		先達者の話を聞くことは大変有意義である。若者達は誰の話を聞きたいのかネットアンケート等で調査必要。
		※「継続」と評価されているが、若者達の意向調査が必要と指摘していることから、「見直し」として集計。
		市民への周知が不足している。事業のスキームの見直しで意味ある事業となると思う。若い人への周知について考えてほしい。
廃止	3件	
		同様の事業を民間でも実施していることから廃止が妥当である。